



オンライン学習で

新学期がスタート!

先月二四日から二期期がスタートしましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、市内全校休業措置がとられました。休業となりましたが、学校と自宅をオンラインで結ぶ授業の体制をとることになり例年とは違った二期期のスタートになりました。

今月六日からは、対面授業と自宅でのオンライン学習を組み合わせた分散登校が始まりました。市教委から九日、新型コロナウイルス感染症対策の緊急事態宣言が延長される見通しになったことを受け、小中学校の分散登校を二四日まで延長するとの発表がありました。今後、県の感染状況次第で再延長も考えられます。変更がある場合はホームページ等でお知らせいたします。ご理解、ご協力よろしく願います。

2学期始業式

先月26日、オンライン学習スタートの日、朝の会終了後に始業式を行いました。生徒の皆さんは、それぞれの自宅で式に臨みました。式では1年代表：野原志煌さん、2年代表：崎原愛さん、3年代表：目取真晴さん、生徒会代表：照屋陽咲さんが2学期の抱負を述べました。…内容は裏面に掲載



名護市立東江中学校  
名護市大東二丁目1番1号  
Tel (0980) 52-1225  
Fax (0980) 52-1226  
□発行 校長 島袋賢雄

「まずはやってみる」の精神で!

九月一週目から、オンライン学習と対面授業を組み合わせた分散登校を実施しています。二つのグループに分かれ、午前と午後、交互で入れ替えて登校。三週目からは隔日分散登校の体制をとっています。教室での対面授業をウェブ上で同時配信し、配布されたタブレット端末を通して、自宅から授業に臨んでいます。教室に置かれたモニターの画面には、自宅でタブレット端末に向かう生徒の顔が並びます。教員は教室の生徒とカメラに視線を配りながら授業を進めています。



オンライン学習への挑戦!

本校の授業改善リーダーの倉家教諭が、オンライン学習での多様な学びを、自らの授業(理科)で提案しました。

本時では、Googlemeet を利用して各班ごとにテレビ電話とチャットを使つてのグループ活動。またシャムボードというオンライン上で共有できるホワイトボードを使用し、全体での意見を交流する場も設けられ、生徒同士の協働的な学習が展開されていました。

倉家教諭は、この取り組みにより、教室の生徒とオンラインの生徒、両方の指導・支援の幅が広がったと述べています。

本校職員は、分散登校でオンラインの生徒と教室の生徒をどうにかしてつなげたいとの思いで、日々、オンライン学習の工夫・改善に取り組んでいます。職員の挑戦は続きます。

進路学習会

今月七日・一四日の両日、八つの高等学校の先生方をお招きし、進路学習会(学校説明会)をリモート形式で実施しました。

三年生は最初の進路選択を目の前にしています。進路選択は「生き方の選択」とも言えます。自分自身の良さや希望をよりよい形で生かすことができる進路を探っていくってほしいと思います。「何のために進学するのか」「なぜその学校を選ぶのか」を明確にしておくことが大切です。この進路学習会がよりよい進路選択につながるよう期待しています。高等学校の先生方には、ご多用の中、本校の進路学習会に足を運んでいただき大変感謝いたしております。



少年の主張国頭大会

阿波根優里さん 最優秀賞 県大会へ

今月9日、第36回少年の主張国頭地区大会(映像審査)において、名護市代表として出場した本校3年生の阿波根優里さんが、見事最優秀賞(演題：理解への第一歩)を受賞し、県大会への派遣が決まりました。

内容は次号で紹介します。

## 《 2学期の抱負 》

### 1年生代表 野原 志煌

夏休みも終わり、今日から2学期がスタートします。体を動かすことが好きな僕にとって、とても楽しみにしていた夏休みでした。陸上練習や部活動、大会など多くの行事が予定されていました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大の影響で全て制限され、とても辛い夏休みを過ごしていました。しかし夏休み期間中に行われたオリンピックや甲子園などを見て、勇気づけられ前向きな気持ちになることができました。その中から感じられたことは、応援のすごさや大切さです。オリンピックでは日本人選手がたくさんメダルをとりました。甲子園でも良いプレーがたくさんありました。それでも僕は以前みたいな、応援や声援があれば、さらにメダルを多くとれたと思うし、良いプレーも、もっと見られたと思います。1年生は、1学期「時間を意識して行動すること」に課題がありました。そこを改善して、色んな人から応援される学年にしていきたいと思います。

### 2年生代表 崎原 愛

今年もコロナの感染者の急増により、なかなか外出ができない夏休みでした。7月は陸上練習が始まり、私は駅伝練習に参加しました。8月は、駅伝練習もなくなり、私は塾の夏期講習に参加し、1学期の復習をしました。さて、いよいよ2学期が始まります。職場体験は中止になってしまったけれど、合唱コンクールや日々の学習はコツコツ取り組んできたいなと思います。休校期間が続き、クラスや学年の友達と会えなくて、さみしい時間もあります。オンライン授業を通して、力に変えていきたいです。3年生がもうすぐ高校受験で、東江中学校の伝統を、1、2年生が引き継ぐ時が迫ってきています。サブリーダーとしての自覚を持ち、時間のけじめをつけたり、言葉遣いに気をつけながら、毎日を過ごしていきましょう。

### 3年生代表 目取眞 晴

長かった夏休みも終わり、いよいよ2学期が始まります。今年も新型コロナウイルスの影響で、なかなか外出できなかったり、休校したりと大変でしたが、気を引き締めていきましょう。2学期は様々な行事があります。中でも合唱コンクールは、みんなで力を合わせて行うもので、一致団結して心に残る行事にしたいです。さらに3年生は、修学旅行があります。修学旅行では、思い出作りをモットーに、友達との仲が深まる行事にしたいです。また、3年生は受験があります。受験生は2学期が大切だといわれています。まだ勉強に熱が入らない人も2学期から頑張っていきましょう。そして、2学期では、1学期の課題であったベル前着席と授業態度を改善できるように、学級委員として声掛けをしていきたいです。

### 生徒会代表 照屋 陽咲

おはようございます。夏休みはどうすごしましたか？ 今年もオリンピックが開催されテレビを通して空手やソフトボールなどで選手たちの輝く姿を見ることができたのではないのでしょうか。夏休みに予定されていた部活動や陸上練習が始まったと思いきや、コロナの感染者がものすごく増えてしまい、集まることができなくなってしまいました。一人一人が感染に気をつけてこれ以上増えないように、外出を減らし、マスク、手洗いをしていきましょう。さて、今日から2学期がスタートです。オンライン授業というはじめてのかたちで新学期を迎えるので期待と不安がありますが、先生方やクラスメイトと一緒に学ぶ東江中学校を目指しましょう。執行部としても2学期の行事運営や活動面で臨機応変に対応できるように8名で協力していきたいと思います。2学期の終わりには次のリーダーへバトンを引き継ぐようにまとめの学期として生徒会活動に取り組みます。最後に、8月の月目標は、「仲間と共に高め合うには？」となっています。残念ながら学校内ではできませんが、再開された時にしっかり授業にもついていけるように、今私達ができること、やらなければならないことを仲間と共に頑張っていましょう。